

文化のDX

シンポジウム 新しいテクノロジーはゲーム/ eスポーツをどう変えるのか

文化のDXプロジェクトは、新しいテクノロジーの進展が、文化に与える影響について調査・研究を行っております。

今回のシンポジウムでは、『Call of Duty』『Overwatch』といった世界中で大人気のゲームを販売する Activision Blizzard Japanの牧野友衛 代表とデジタル・コンテンツが現実空間に及ぼす影響という視点で「文化のDX」を研究する国際大学GLOCOMの菊地映輝 講師にご登壇頂き、それぞれのお立場からメタバースやNFTなどの新しいテクノロジーが、eスポーツ/オンラインゲームに与える影響や、社会の中でのeスポーツ/オンラインゲームの位置づけの変化、産業に対する支援のあり方などを議論します。

2022

12/3 **±**

15:00～16:30 (講演+質疑応答)

2023年3月刊行予定の『青山総合文化政策学』に載録予定

場所 青山学院大学 青山キャンパス 17号館 3階 17309教室

対象 民間企業、官公庁・自治体、教育関係者、学生・生徒、その他ご関心のある方

参加費 無料 (先着順100名、事前登録制)

登壇者 Activision Blizzard Japan株式会社 代表
牧野 友衛 氏

国際大学GLOCOM 研究員・講師

菊地 映輝 氏

青山学院大学 総合文化政策学部 教授
知財と社会問題研究所 副所長

川又 啓子 (司会)



参加ご希望の方は、上のQRコード
または下記URLからお申込ください。
<https://onl.bz/NKSP91V>

問合せ 内容に関する問い合わせ先
青山学院大学 知財と社会問題研究所 eスポーツ研究会 esports.agu.2021@gmail.com

取材・撮影に関する問い合わせ先
青山学院大学 政策・企画部 大学広報課 TEL:03-3409-8159 / FAX:03-3409-3826